

BOOKOFF GROUP HOLDINGS

2026年5月期 第1四半期 決算補足資料

2025年10月14日

ブックオフグループホールディングス株式会社

証券コード：9278

連結決算概要	・ ・ ・ ・	2
セグメント別概要	・ ・ ・ ・	4
不正事案に対する再発防止策の進捗	・ ・ ・ ・	6
国内ブックオフ事業 既存店の状況	・ ・ ・ ・	7
グループ新規出店・店舗数推移	・ ・ ・ ・	9
中期経営方針期間 利益目標の見通し 連結業績予想	・ ・ ・ ・	12

- ◆ 中期経営方針3年目にあたる2026年5月期は、国内ブックオフ事業の既存店の伸長と各事業における新規出店により、売上高は引き続き伸長する。国内ブックオフ事業において、再発防止に向けた取り組みを進めながらも、持続可能な体制構築のための事業投資を継続。海外事業における増益等により、連結では営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は増益を見込む。
- ◆ 第1四半期連結売上高は29,511百万円（前期比104.3%）、連結経常利益は586百万円（同49.1%）となった。
売上高は、国内ブックオフ事業、海外事業において前期を上回った。国内ブックオフ事業において6月・7月の既存店売上高が想定よりも軟調に推移したことや、前期不正事案の調査対応等によりマーケティング活動や企業活動が一時的に抑制されていたが、今期は平常活動に戻ったことから費用が増加し、経常利益は前期を下回った。また、プレミアムサービス事業においては、仕入金額が必要な水準に届かなかったことなどの影響で、利益水準は前期を下回った。
- ◆ カザフスタンにおける参加資本の譲渡に伴う関係会社出資金売却損等の影響により、親会社株主に帰属する四半期純利益は193百万円（同33.5%）となった。
- ◆ 通期業績予想は2025年7月10日公表数値を据え置き。

単位：百万円

	2025年5月期 1Q	売上比	2026年5月期 1Q	売上比	前年同期差	前年同期比
売上高	28,292	-	29,511	-	+1,219	104.3%
売上総利益	16,214	57.3%	16,822	57.0%	+608	103.8%
販管費	15,101	53.4%	16,340	55.4%	+1,238	108.2%
営業利益	1,112	3.9%	482	1.6%	▲629	43.4%
営業外収益	178	0.6%	189	0.6%	+11	106.3%
営業外費用	96	0.3%	85	0.3%	▲10	89.2%
経常利益	1,194	4.2%	586	2.0%	▲607	49.1%
特別利益	-	0.0%	0	0.0%	0	-
特別損失	22	0.1%	98	0.3%	+76	434.8%
税金等調整前四半期純利益	1,172	4.1%	488	1.7%	▲683	41.7%
法人税等	556	2.0%	268	0.9%	▲287	48.3%
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	0.1%	25	0.1%	▲11	68.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	577	2.0%	193	0.7%	▲384	33.5%

国内ブックオフ事業

直営既存店においてトレーディングカード・ホビーやアパレル、貴金属・時計・ブランドバッグ、書籍などの売上高が前期を上回ったことで、第1四半期売上高25,858百万円（前期比104.3%）となった。

一方で、6月・7月の既存店売上高が想定よりも軟調に推移したことや、前期不正事案の調査対応等によりマーケティング活動や企業活動が一時的に抑制されていたが、今期は平常活動に戻ったことから費用が増加し、セグメント利益1,123百万円（同78.4%）となった。

プレミアムサービス事業

ジュエリー・貴金属や時計・ブランドバッグなどの売上高が前期を下回ったことで、第1四半期売上高1,626百万円（前期比92.1%）となった。

仕入金額は前期を上回ったものの必要な水準に届かず、販売のための商品が不足した。その結果、売上総利益が前期を下回り、セグメント利益▲144百万円（前期はセグメント利益31百万円）となった。

海外事業

アメリカ合衆国内の「BOOKOFF」、マレーシアの「Jalan Jalan Japan」それぞれにおいて、新規出店が寄与し、売上高が前期を上回ったことで、第1四半期売上高1,595百万円（前期比114.1%）となった。一方で、マレーシアの既存店売上高が前期を下回ったことなどにより、セグメント利益214百万円（同79.6%）となった。

単位：百万円

事業セグメント		2025年5月期 1Q	2026年5月期 1Q	前年同期差	前年同期比
国内ブックオフ事業	売上高	24,794	25,858	+1,064	104.3%
	セグメント利益	1,431	1,123	▲308	78.4%
プレミアムサービス事業	売上高	1,766	1,626	▲139	92.1%
	セグメント利益	31	▲144	▲175	-
海外事業	売上高	1,398	1,595	+197	114.1%
	セグメント利益	269	214	▲55	79.6%
その他事業	売上高	333	430	+96	129.0%
	セグメント利益	▲51	▲68	▲17	133.3%
調整額（全社）	セグメント利益	▲486	▲538	▲51	110.5%
連結	売上高	28,292	29,511	+1,219	104.3%
	経常利益	1,194	586	▲607	49.1%

2024年11月に不正再発防止策として**予防的統制強化**に加え、**発見的統制（チェック）の強化**と会社全体で**不正を撲滅する姿勢の徹底**により、不正行為を抑止する環境づくりをすることを発表。2025年5月期末までに**優先順位の高い再発防止策については完了済み**。

2026年5月期は「防犯カメラの増設」「従業員アンケート」に加え、継続的に「システム改修による不正防止対策」「店舗運営人員増強に関連する対策」を実施予定。

再発防止策 構成1	再発防止策 構成2	再発防止策 構成3	再発防止策 構成4
業務ルールの見直しと システム強化	業務統制に関する チェック強化	人員配置・評価基準の 見直し	コンプライアンス・企 業倫理向上
今回の不正事案の手口 を踏まえた現場業務の 対策 (予防的統制強化)	不正をさせない、早期 検知を踏まえた対策 (発見的統制 (チェック) 強化)	再発防止策実行の有効性を高めるための対策	

2026年5月期 四半期別前年同期比

	1Q	2Q	上期	3Q	3Q累計	4Q	通期
売上高	104.0%						
売上客数	100.4%						
仕入高	112.5%						
仕入客数	105.2%						

(参考) 2025年5月期 四半期別前年同期比

	1Q	2Q	上期	3Q	3Q累計	4Q	通期
売上高	105.5%	104.9%	105.2%	105.0%	105.1%	103.3%	104.6%
売上客数	103.9%	103.6%	103.7%	101.6%	103.0%	100.2%	102.3%
仕入高	90.9%	100.0%	95.7%	104.6%	98.7%	105.0%	100.4%
仕入客数	97.8%	99.8%	98.9%	100.2%	99.3%	99.6%	99.4%

商材名	売上高				仕入高			
	1Q期間		累計		1Q期間		累計	
	前年同期比	構成比	前年同期比	構成比	前年同期比	構成比	前年同期比	構成比
書籍	102.3%	22.7%	102.3%	22.7%	102.5%	14.2%	102.5%	14.2%
ソフトメディア (音楽・映像・ゲーム)	97.2%	21.4%	97.2%	21.4%	104.0%	21.7%	104.0%	21.7%
アパレル	108.0%	11.0%	108.0%	11.0%	109.0%	8.6%	109.0%	8.6%
貴金属・時計・ブランドバッグ	108.4%	9.2%	108.4%	9.2%	117.4%	15.9%	117.4%	15.9%
トレーディングカード・ホビー	111.0%	22.8%	111.0%	22.8%	127.1%	28.7%	127.1%	28.7%
家電・携帯電話	98.9%	5.0%	98.9%	5.0%	109.4%	6.0%	109.4%	6.0%
スポーツ・アウトドア用品	103.0%	3.4%	103.0%	3.4%	104.1%	3.7%	104.1%	3.7%
その他	104.0%	4.5%	104.0%	4.5%	109.5%	1.2%	109.5%	1.2%

プレミアムサービス事業

区分	店舗名	店舗パッケージ	OPEN日	所在地	売場面積	連結対象期間
直営店	井筒屋中間ショップ		2025/7/18	福岡県中間市	-	第1四半期
直営店	日本橋高島屋S.C.店		2025/7/25	東京都中央区	-	第1四半期

海外事業

区分	店舗名	店舗パッケージ	OPEN日	所在地	売場面積	連結対象期間
直営店	NOHO店		2025/3/28	アメリカ合衆国	47坪	第1四半期
直営店	Mesa Mall Nilai店		2025/5/23	マレーシア	282坪	第1四半期

※ 海外子会社の決算期が連結会計期間と異なるため、「Jalan Jalan Japan」は2025年4月～2025年6月まで、「BOOKOFF USA」は2025年3月～2025年5月までにオープンした店舗を記載しています。

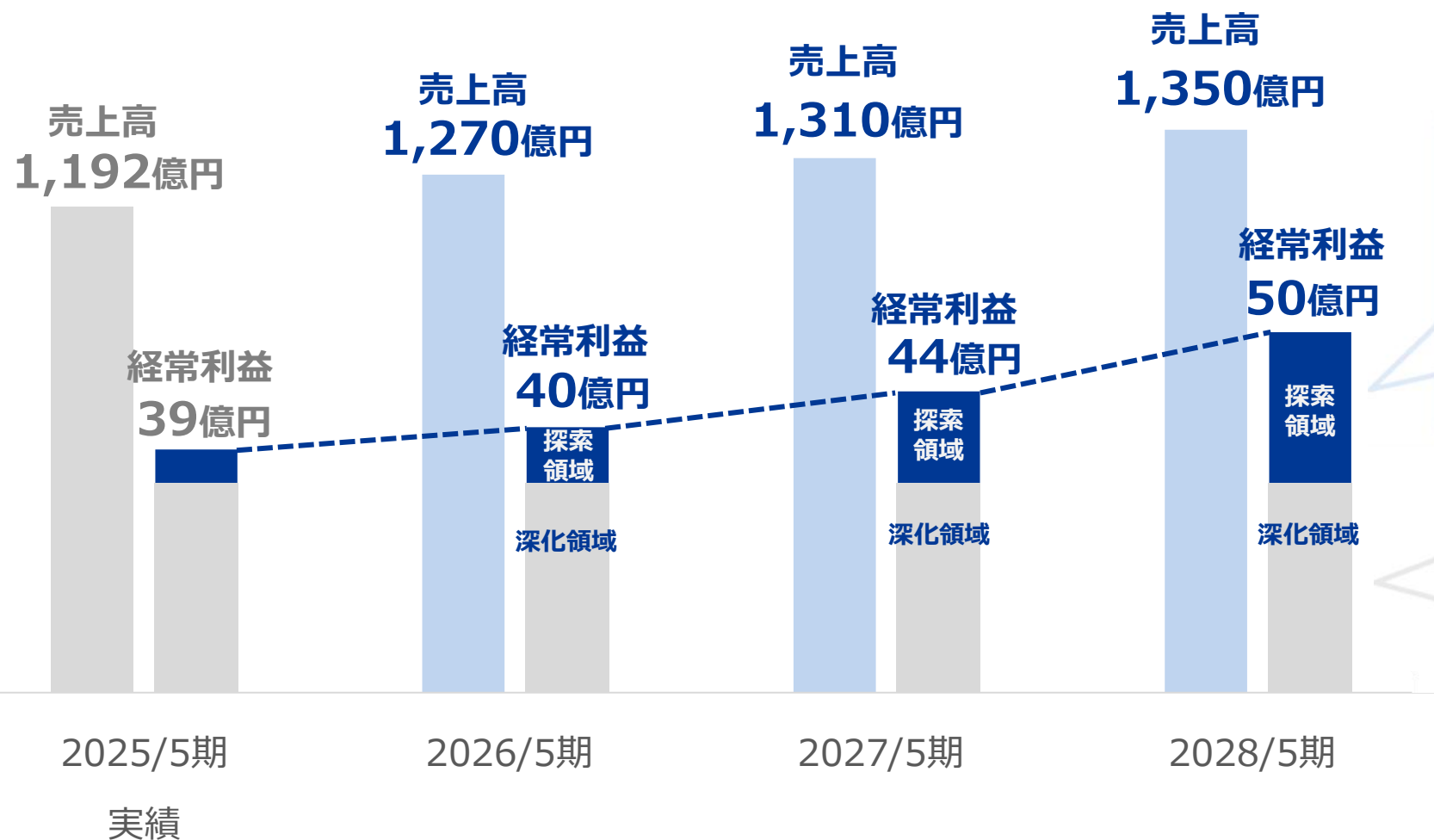
その他事業

区分	店舗名	店舗パッケージ	OPEN日	所在地	売場面積	連結対象期間
直営店	八王子駅前店		2025/6/21	東京都八王子市	41坪	第1四半期

営業年月		2025年			2026年								
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
国内ブックオフ事業計		741	742	741									
国内ブックオフ事業	直営店	374	373	381									
	加盟店	367	369	360									
プレミアムサービス事業		52	54	54									
海外事業計		45	45	45									
海外事業	直営店	33	33	34									
	加盟店	12	12	11									
その他事業		7	7	7									
グループ合計		845	848	847									

※ 国内連結子会社、海外子会社の決算期が連結決算期と異なるため、当連結会計期間に対応する店舗数です。

2028/5期 売上高1,350億円、経常利益50億円



単位：百万円

	2025年5月期 実績	2026年5月期 予想	前期差	前期比
売上高	119,205	127,000	+7,794	106.5%
営業利益	3,448	3,800	+351	110.2%
経常利益	3,903	4,000	+96	102.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,101	2,200	+98	104.7%
1株あたり期末配当金	25円	30円	+5円	120.0%

- ✓ 中期経営方針3年目にあたる2026年5月期は、国内ブックオフ事業の既存店の伸長と各事業における新規出店により、売上高は引き続き伸長する。
- ✓ 国内ブックオフ事業において、再発防止に向けた取り組みを進めながらも、持続可能な体制構築のための事業投資を継続。海外事業における増益等により、連結では営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は増益を見込む。
- ✓ 通期業績予想は2025年7月10日公表数値を据え置き。
- ✓ 期末配当金は、前期実績から5円増配し、1株あたり30円を予定。

多くの人に楽しく豊かな生活を提供する

BOOKOFF GROUP HOLDINGS

本資料に関するお問い合わせ先

ブックオフグループホールディングス株式会社 グループ戦略企画部

Mail : irinfo@bookoff.co.jp

https://www.bookoffgroup.co.jp/contact_us/top/contact-us-01/

本プレゼンテーション資料に記載されている計画、戦略、財務的予測のうち、歴史的事実でないものは、当社が現在入手可能な情報に基づき判断した将来の見通しに関する記述であり、経営環境等の変化により内容が大きく変動する可能性があります。